

海外安全対策情報（2024年1月～6月）

1 社会・治安情勢

ニカラグアでは、デモ・集会等の実施には警察の許可が必要であり、現在、取締り強化のため許可が下りないことから、反政府団体による大規模な抗議運動は発生していません。しかし、突発的に抗議運動が発生する可能性は否定できませんので、最新情報をインターネット、SNS等でご確認ください。

治安情勢は、300人以上の死者を出したとされる2018年の社会騒乱からは落ち着きを取り戻したものの、2020年のハリケーン被害、新型コロナウイルス感染症の蔓延等で経済の失速を招き、2023年中の一般犯罪認知件数は前年に比べ8.1%増加しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

ニカラグアでは、バイクに乗った男二人組による路上強盗や性的暴行等が多数発生しています。犯人は必ず拳銃、刃物等の凶器を携帯しており、被害者が抵抗した場合、容赦なく加害に及んでいます。さらに、強盗等の犯罪は日時・場所を問わず発生し、被害者が徒歩で移動中に襲われている事件が多いため、移動の際は、たとえ短い距離であっても車両を利用することをお勧めします。

また、飲酒の際の客同士の揉め事から殺人に発展した事件が散見されることから、トラブルを避けるよう心がける必要があります。

(2) 日本人の被害例

ア 2023年

● 強盗

7月2日（日）午前1時頃、マナグア市ソナ・イポス付近路上において、被害者が徒歩帰宅中、バイクに乗った二人組から金品を要求され、抵抗したところ顔面を殴打され、現金とスマートフォンを強取された。

イ 2022年

● 窃盗（ひったくり）

3月10日（木）午後6時30分頃、マナグア市において、被害者が窓を開放したタクシー内でスマートフォンの画面を見ていたところ、信号で停車した際、徒歩で近づいた若者から突然スマートフォンをひったくられる盗難被害にあった。

● 窃盗（置き引き）

3月17日（木）午後0時頃、マナグア県ポチョミル海岸において被害者がサーフィンをしている際、浜辺に置いていたバッグ内の携帯電話を、バイクに乗った若者に盗まれた。

ウ 2020年

● 窃盗（客室狙い）

9月11日（金）午後1時から午後6時30分までの間、マナグア市内のショッピングセンター「メトロセントロ」付近のアパートにおいて、被害者が外出した間に何者かに侵入され、スーツケース在中の現金を盗まれた。

エ 2019年

● 窃盗（置き引き）

10月8日（火）午後4時頃、被害者がリバス県からコスタリカ行きのバスに乗り、旅券・現金・パソコン・カード類等在中のリュックサックを網棚に乗せていたところ、盗難被害に遭った。

オ 2018年

● 恐喝

3月14日（水）午後8時30分頃、被害者がマナグア市ロス・ロブレス地区の路上を単独で歩行中、前方から来た男に所持していたカバンを渡すよう要求されたため、即座に鞆を差し出したところ、男は危害を加えることなく、仲間の男と共にバイクで逃走した。

● 強盗（拳銃使用）

6月6日（水）午後2時30分頃、被害者2名がマナグア市ビジャ・サンタフェ地区の路上を歩行中、後方から来たバイクに乗った二人組に拳銃を突きつけられたため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなくバイクで逃走した。

● 強盗（刃物使用）

12月14日（金）午後6時頃、マナグア市内のショッピングセンター「ガレリア・サント・ドミンゴ」付近路上を被害者2名が歩行中、若い男ら5、6名が後方から徒歩で接近し、ナイフを突きつけて脅迫したため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなく逃走した。

（3）2024年1月から6月に発生した凶悪犯罪の例

ア 強盗殺人

1月23日（火）午後、ヒノテガ県ヒノテガ市のコーヒー集積所に男2名が押し入り現金を奪おうとしたが、それを阻止しようとした男性が頭部を撃たれ、搬送先の病院で死亡が確認された。12月5日にも同県のコーヒー組合で男性が殺害され、現金が奪われた事件が起きている。

イ 強盗殺人

1月25日（木）午前、ヒノテガ県サンホセデボカイ市の農場にある民家の前で3人の男性が銃弾を受けて死亡しているのが発見された。民家は荒らされており、

大量の現金が奪われていた。

ウ 強盗殺人

2月28日（水）午前、マナグア市第6管区 Barrio Jorge Cassaly で男性がバイクに乗った二人組から所持金を奪われそうになり、男性が抵抗したところ銃撃を受け、搬送先の病院で死亡が確認された。

エ 強盗殺人

3月4日（月）午前、マタガルパ県トゥーマラダリア市で、女性が自宅近くに果樹を採取するため娘と姪を連れて出掛けたところ、覆面をした二人組の男らが女性にライフルを突きつけ携帯電話を渡すよう要求した。女性が抵抗したところ2発の銃撃を受け、女性は死亡した。

オ 犯罪グループによる銃撃戦

3月9日（土）午後10時頃、マナグア市第4管区 Barrio La Primavera の出店イベントで地域の犯罪グループの対立から銃撃戦が起き、流れ弾に当たった少女が死亡した。後に3人の被疑者が逮捕された。

カ 傷害

3月12日（火）午後、マナグア市 Iván Montenegro 市場で、2人の男性が言い争いになり、一方が相手から左太腿を刃物で刺され重傷を負った。同市場では数ヶ月前にも酒に酔った上での殴り合いから男性1名が死亡する事件が起きている。

キ 強盗致傷

3月13日（水）午後、マナグア市を走行中のバスの車内で、最前列の席に座った女性が携帯電話の動画を見ていたところ、バスに乗車してきた男が女性の携帯電話を奪おうとした。女性が抵抗したところ、男は刃物で女性の腕を2回刺し、携帯電話を奪って逃走した。

ク 強盗殺人

3月20日（水）深夜、ヒノテガ県ヒノテガ市のコーヒー農園に男3人が押し入り、その場に居た男性とその妻を山刀で脅して倉庫を開けさせ、農業機械を盗んで逃走した。男性は犯人を追跡したが、後に山刀の様なもので切りつけられた遺体で発見された。

ケ 強盗殺人

3月24日（日）午後8時頃、ヒノテガ県ヒノテガ市で若い男性が何者かに刃物で胸を刺され遺体で発見された。また同市の別の場所で若い男性が胸や頭部を刺され遺体で発見され、いずれも強盗によるものとみられている。

コ 強盗殺人

3月24日（日）グラナダ県グラナダ市中央公園近くで男性が意識不明で倒れているのが発見され、搬送先の病院で死亡が確認された。所持品が奪われており、強盗によるものとみられている。

サ 強盗殺人

3月28日(木)午前8時頃、マナグア市マサヤ街道 La Union 前歩道で、男性が遺体で発見された。前夜飲酒のため出掛けており、強盗によるものとみられている。

シ ひったくり・強盗

5月29日(木)午前、マナグア市第2管区で幼い子を連れた女性が、後方から来たバイクに乗った二人組に肩に斜めがけしていたショルダーバッグをひったくられた。また、30日(金)午前、同地区で女性がバイクに乗った二人組に拳銃で脅され、肩に斜めがけしていたショルダーバッグを奪われた。

ス 不同意性交・殺人

6月25日(火)午後、北カリブ沿岸自治区プエルトカベサス市の廃墟となった教会で女性の遺体が発見された。首がほぼ切断され、複数の切り傷、性的暴行の痕跡が認められた。

3 テロ・爆弾事件発生状況

認知していない

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 日本人・外国人に対する誘拐事件

認知していない

(2) ニカラグア人に対する誘拐事件

2023年中の身代金目的誘拐認知件数は6件

5 日本企業の安全に関する諸問題

日本企業が直接標的とされた脅迫、破壊行為、嫌がらせ、バッシング、デモ等は認知していない